

2019 年中期経営計画

「Innovation 新次元」～価値実現へ向けて～

《計画期間：2019年4月から2022年3月までの3年間》

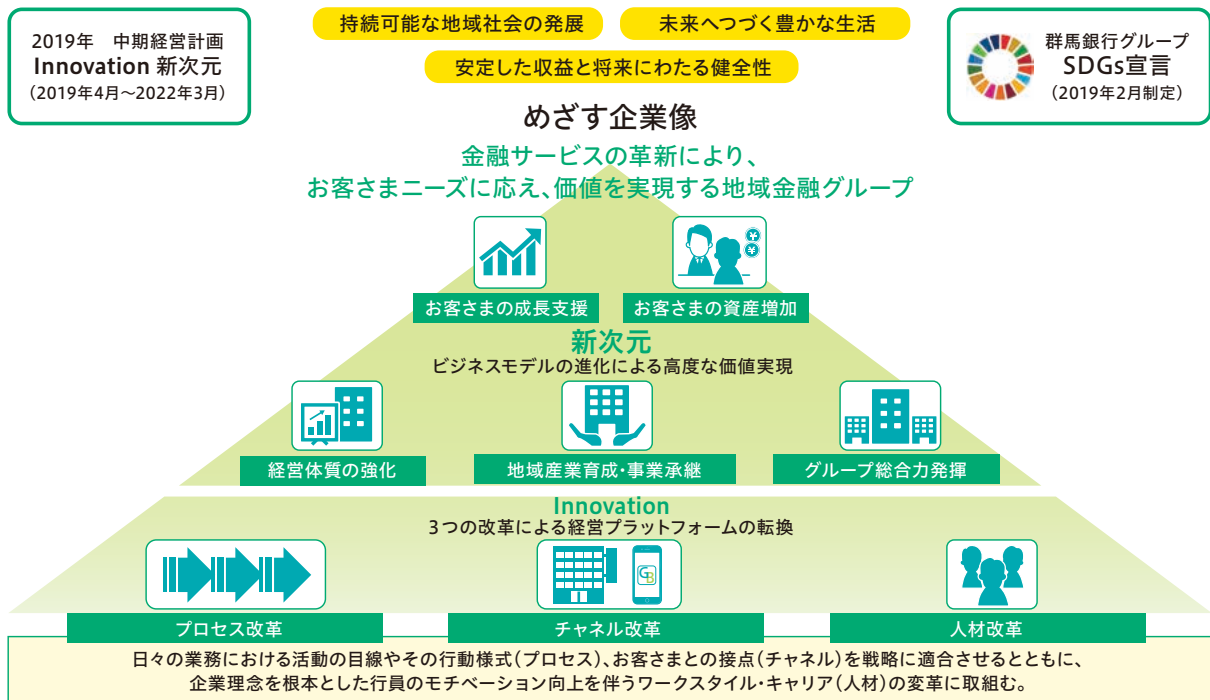
■ 考え方について

当行は、「2013年中期経営計画 V-プラン ～価値提案銀行への進化～」から「2016年中期経営計画 Value for Tomorrow ～価値ある提案を明日に向けて～」にわたる6年間において、「価値ある提案」を基本コンセプトに、お客さまへ当行ならではの提案を行いサポートすることで、地域とお客さまとともに成長することをめざしてきました。

本計画では、社会情勢の変化を踏まえ、これまで6年間取り組んできた「価値ある提案」を礎として、その提案価値を実現することに主眼を置き、提供するサービスの革新により、「価値を実現する金融グループ」への発展をめざし、名称を「Innovation 新次元」としました。

本計画は「SDGs宣言」の考え方にも基づいて策定されており、本計画の達成に向け「価値の実現」に取り組むことで、持続可能な地域社会の発展や未来に続く豊かな暮らしを実現し、当行の健全な発展につなげていきます。

《中期経営計画骨子》



■ めざす企業像と基本方針

■ めざす企業像

金融サービスの革新により、お客さまニーズに応え、価値を実現する地域金融グループ

■ 2つの基本方針

Innovation

3つの改革による経営プラットフォームの転換

①私たちの日々の業務における活動の目線やその行動様式(プロセス)、②お客さまとの接点(チャネル)、そして③企業理念を根本とした行員のモチベーション向上を伴うワークスタイル・キャリア(人材)の3つの変革(Innovation)に取り組み、新たな戦略に実効性を伴わせるための構造改革を行います。

新次元

ビジネスモデルの進化による高度な価値実現

これまで培ってきた「価値ある提案」を引き継ぎつつ、従来からの金融サービスの延長ではなく、個々のお客さまの真のニーズに応えられる質の高いコンサルティングを実践することで、お客さまにとって最適な「価値実現」を追求するとともに、収益構造の抜本的な転換(新次元)をめざします。